

## 1 天気と気温 (指導時期 4月・7時間)

★：その学年で特に育成を目指すべき問題解決の力を意識した内容です。

◆：その時間で学習する活動内容です。

単元の目標

気温に着目して、それらと天気の様子とを関係付けて、天気の様子を調べる活動を通して、それらについての理解を図り、観察などに関する技能を身に付けるとともに、主に既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想する力や主体的に問題解決しようとする態度を養うことができるようにする。

●天気によって1日の気温の変化の仕方に違いがあること。

●天気の様子について追究する中で、既習の内容や生活経験を基に、天気の様子と気温の関係について、根拠のある予想や仮説を発想し、表現すること。

小単元	時	学習内容	観点別評価規準例
天気と気温	1	○晴れの日と曇りの日の気温について気付いたことを話し合う。	<b>【態度】</b> 天気についての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 〈行動観察・発言分析・記述分析〉
	2 3 4 5 6	○天気によって1日の気温の変化に、どのような違いがあるか、予想する。 ★ 予想しよう ○気温の測り方を知る。 ○天気と1日の気温の変化の関係を調べる。 ◆ 観察 ○折れ線グラフの表し方や読み方を行う。	<b>【思・判・表】</b> 天気について見いだした問題について、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。 〈発言分析・記述分析〉 <hr/> <b>【知・技】</b> 天気について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。 〈発言分析・記録分析〉 <hr/> <b>【思・判・表】</b> 天気について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。 〈発言分析・記述分析〉

		<p><b>【知・技】</b>  天気によって1日の気温の変化の仕方に違いがあることを理解している。  〈発言分析・記述分析〉</p>
7	◎「たしかめよう」、「学んだことを生かそう」、「ふり返ろう」を行う。	<p><b>【態度】</b>  天気について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。  〈行動観察・発言分析・記述分析〉</p>

**【準備物】**

データロガー、〔百葉箱、自記温度計〕、時計、クリップ付きボード、棒温度計、画用紙、記録カード、クリップ付きボード、ステープラ（ホチキス）、はさみ、輪ゴム